

平成27年度

当初予算事業説明書

農林水産部

※ 農林水産部の主要事業のうち、農業分野を抜粋した資料です。

平成27年度当初予算総括表

農林水産部

1 歳入

(単位 千円)

課名	平成27年度 当初予算額 (A)	平成26年度 当初予算額 (B)	前年度比 (A) / (B) %
【一般会計】			
農業政策課	815,786	689,712	118.3%
農業活性化研究センター	136,607	208	65,676.4%
食と花の推進課	20,000	0	—
農業特区・農村都市交流課	0	2,507,800	—
農村整備課	2,477,117	1,071,211	231.2%
水産林務課	484,030	781,041	62.0%
中央卸売市場	0	0	—
食育・花育センター	423	417	101.4%
小計	3,933,963	5,050,389	77.9%
【特別会計】			
と畜場事業会計	330,595	283,692	116.5%
中央卸売市場事業会計	1,372,401	1,353,562	101.4%
小計	1,702,996	1,637,254	104.0%
合計	5,636,869	6,687,643	84.3%

2 歳出

(単位 千円)

課名	平成27年度 当初予算額 (A)	平成26年度 当初予算額 (B)	前年度比 (A) / (B) %
【一般会計】			
農業政策課	2,074,687	1,956,930	106.0%
農業活性化研究センター	315,520	146,827	214.9%
食と花の推進課	205,515	190,463	107.9%
農業特区・農村都市交流課	166,501	2,733,777	6.1%
農村整備課	3,549,480	2,083,223	170.4%
水産林務課	665,970	965,812	69.0%
中央卸売市場	686,520	675,197	101.7%
食育・花育センター	236,456	252,823	93.5%
小計	7,900,649	9,005,052	87.7%
【特別会計】			
と畜場事業会計	330,595	283,692	116.5%
中央卸売市場事業会計	1,372,401	1,353,562	101.4%
小計	1,702,996	1,637,254	104.0%
合計	9,603,645	10,642,306	90.2%

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 1

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費	事業の概要
		財源内訳	
農業政策課 (農業政策課)	1 多様な米づくり推進 事業 (P 1 7 9)	133,000 (一般) 133,000	水田をフル活用したなかで、非主食用米（米粉用、飼料用、加工用米）の地域内流通を支援する。 ○米粉用、飼料用、加工用米の地域内流通助成 97,100 千円 ○加工用米の複数年契約加算 等 35,900 千円 ※【拡充】：平成27年2月補正対応 酒米への支援（補助金）
	2 田んぼフル活用促進 事業 (P 1 7 9) 【拡充】	404,070 (一般) 404,070	需要に応じた米づくりと転作作物の産地化による水田農業確立のため多面的な支援を行う。 麦・大豆の新規作付の拡大や連作障害の回避による収量・品質向上を図るため、新規作付ほ場の場合、上乘せ支援を行う。 ○土地利用型作物受委託促進助成 255,250 千円 ○新規作付・ほ場転換加算 65,780 千円 ○地域特産作物助成, 集落水田農業構造改革 対策助成 83,040 千円
	3 輸出用米生産促進体 制整備事業 (P 1 7 9) 【新規】	4,000 (一般) 4,000	農業者が安心して米を輸出する促進体制を整備し、新潟市産米の輸出拡大を促進する。 新規需要米のうち輸出用米として認定されたものから、飼料用米等へ用途変更の手続きがされたものについて、水田活用の直接支払交付金と同等額を支援する。 ○加工用米, 新規需要米転換支援 4,000 千円

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 2

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費	事業の概要
		財源内訳	
農業政策課 (農業政策課)	4 新規就農者確保・育成促進事業 (P177) 【拡充】	23,907 (一般) 23,907	将来にわたり新潟市農業の持続的な発展を目指し、障がい者を含む意欲的な担い手を確保・育成するため、その研修先となる農業法人等を支援する。 ○新規就業者研修支援 19,620 千円 ○障がい者雇用支援 3,840 千円 ○アグリパーク就農研修支援 (仮) 447 千円
	5 機構集積協力金事業 (P177)	549,740 (特定) 549,740	地域の中心となる経営体への農地集積を推進するため、地域及び農地の出し手に対して支援を行う。 ○機構集積協力金 549,740 千円
	6 環境と人にやさしい農業支援事業 (P179)	74,050 (一般) 74,050	持続可能な環境保全型農業を推進するため、農薬や化学肥料の使用を控えた安心・安全な農産物の生産等、環境と人にやさしい農業の取り組みを支援する。 ○環境保全・資源循環型機械施設整備支援 6,750 千円 ○選んでもらえる農産物生産支援 47,100 千円 ○やさしい農業取組支援 20,200 千円

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 3

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費		事業の概要
		財源内訳		
農業政策課 (農業政策課)	7 スマートアグリ実践 モデル事業 (P179) 【新規】	1,000	(一般)	農家のICT（情報通信技術）活用の取り組み等を支援する。 農家の持つ技術と経験を可視化することで、農業技術の向上や生産の効率化が図られ、農産物の高品質化やコスト低減及び担い手へのノウハウ継承などにつなげる。 ○実践モデル取組支援 1,000千円
		1,000		
	8 がんばる農家支援 事業 (P179) 【拡充】	340,400	(一般)	意欲を持って農業を行う「がんばる農家」の経営の複合化、農産物の付加価値向上、省エネルギー対策等の取り組みを支援する。 【機械施設等整備支援】 ○水田経営担い手支援 164,629千円 ○いいものづくり支援 71,600千円 ○新たな法人支援 17,500千円 【取組推進支援】 ○省エネルギー対策支援 等 86,671千円
	340,400			
	9 畜産振興事業 (P181) 【拡充】	9,600	(一般)	畜産施設の環境整備を図るとともに、規模拡大や家畜防疫対策等、畜産経営の安定的な発展の支援を行う。 【機械施設等整備支援】 ○堆肥化施設維持管理 等 6,000千円 【取組推進支援】 ○ワクチン推進支援 等 3,600千円
	9,600			

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 4

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費		事業の概要
		財源内訳		
農業活性化研究センター (農業活性化研究センター)	1 農産物高付加価値化推進事業 (P 181) 【新規】	18,000	(一般)	<p>農業者の所得向上や農業振興を目的に、付加価値の高い商品開発を進めるため、農産物の様々な機能性成分に着目し、科学的根拠を裏付けとした調査研究に取り組む。</p> <p>○柿葉プロジェクト</p> <p style="text-align: right;">18,000千円</p> <p>※平成27年2月補正対応 既存品種のゲノム解析等</p>
	2 農業活性化研究センター研究費 (P 181) 【拡充】	33,597	(特定)	<p>農業の技術的な課題解決、成長産業化に寄与することを目的に、高度な栽培技術を生産現場に反映させるための研究や新潟市農産物のブランド確立及び6次産業化に対応した品種育成の実証を行う。また福祉部と連携して、薬用植物の栽培を通じた障がい者の雇用の推進にも取り組む。</p> <p>○薬用植物の試験栽培</p> <p style="text-align: right;">18,800千円</p> <p>○大学との共同研究</p> <p style="text-align: right;">2,200千円</p> <p>○栽培実証試験</p> <p style="text-align: right;">11,547千円</p> <p>○土壌分析等</p> <p style="text-align: right;">1,050千円</p>
	3 6次産業化サポート事業 (P 181)	12,414	(一般)	<p>農産物の付加価値向上、農業者の所得向上を目的に、6次産業化・農商工連携などに取り組む農業者や地元産品を活用する食品関連企業の課題解決を支援するため、加工機械・施設の導入及び販売拡大への補助を行うとともに、新潟IPC財団と連携した相談業務、セミナーの実施や、6次産業化ネットワークの構築を進める。</p> <p>○相談業務、セミナー開催</p> <p style="text-align: right;">2,132千円</p> <p>○6次産業化・農商工連携支援補助金</p> <p style="text-align: right;">8,282千円</p> <p>○6次産業化ネットワーク支援事業費補助</p> <p style="text-align: right;">2,000千円</p>

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 5

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費	事業の概要
		財源内訳	
農業活性化研究 センター (農業活性化研究 センター)	4 6次産業化ネットワ ーク活動整備交付金事 業（P177） 【新規】	135,300	6次産業化に取り組む事業者が行う大規 模施設の整備に対し支援を行う。 ○農家レストラン・機械等の整備への補助 135,300千円
		(特定) 135,300	

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 6

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費		事業の概要
		財源内訳		
食と花の推進課 (食と花の推進課)	1 地産地消推進事業 (P 177)	265	(一般) 265	<p>地産地消推進の店認定制度を通じて、地産地消に取り組む農業者や小売店、飲食店等の活動を広く周知することで、市民に地場農産物を消費する機会を増やしてもらい、地域内における農産物の循環システムを形成する。</p> <p>○地産地消推進の店認定事業等 265千円</p> <p>※平成27年2月補正対応 地産地消に取り組む小売店、飲食店等が参加するキャンペーンの実施に向けた検討・事前準備。</p>
	2 地産外商推進事業 (P 177)	5,690	(一般) 5,690	<p>市内産農産物の販路拡大を進めるため、首都圏等でのプロモーション活動のほか、小売店等との販売ネットワークの構築を促進するとともに、生産者の販路拡大に対する取組みに支援を行う。</p> <p>○農産物販路拡大支援事業 3,286千円</p> <p>○見本市・商談会展展事業 304千円</p> <p>○食と花の銘産品補助など 2,100千円</p>
	3 農産物輸出促進事業 (P 177) 【拡充】	11,000 11,000	(一般)	<p>米を中心とした農産物の輸出拡大を図ることを目的に、海外でのプロモーションや生産者団体等が行う輸出の取り組みへの支援を行うとともに、国際宅配便サービスを活用し、他産地と連携した小口混載による海外での販売促進に取り組むなど、農産物の集積を進める。</p> <p>○産地間連携輸出促進事業 1,000千円</p> <p>○戦略的輸出プロモーション事業 8,400千円</p> <p>○輸出経費助成事業 1,600千円</p>

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 7

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費		事業の概要
		財源内訳		
食と花の推進課 (食と花の推進課)	4 食文化創造都市推進事業 (P 1 7 7)	10,000 (一般) 10,000		新潟市の「食文化」を魅力あるものに磨き上げ、国内外に発信し、交流や地域活性化につなげていくなど、食を活かした創造的な活動を推進する。 産官学で組織する食文化創造都市推進会議を中心に異業種連携を進め、民間の機運醸成を図っていく。 ○食文化創造都市推進プロジェクト事業・プロモーション事業 10,000 千円
	5 食と花の世界フォーラム (P 1 7 7)	50,200 (特定) 20,000		食の国際見本市を開催することで国内外への販路拡大を推進し拠点都市としての機能を高める。また、次年度開催を予定する国際シンポジウムの開催準備を行う。 花の国際セミナー（仮）の開催や花の売れる仕組みづくりとして、生産者・流通関係者等が行うマーケティング調査等を支援し、花き関連産業の活性化につなげる。 ○食の国際見本市、6次産業化フェア（食の国際見本市同時開催）、花の国際セミナーなど花関連事業 45,200 千円 ○食の新潟国際賞財団補助 5,000 千円
		(一般) 30,200		
6 地場産学校給食推進事業 (P 1 7 7)	49,349 (一般) 49,349		学校給食における地場農産物の利用拡大とともに、農業理解の推進を図る。地場産米（5割減農薬・減化学肥料による環境保全型栽培コシヒカリ 100%）を使用した完全米飯給食の実施のほか、各区の特色を活かした地場産学校給食を展開する。 ○学校給食地場産米供給事業補助 48,199 千円 ○各区の特色を活かした給食の実施 1,150 千円	

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 8

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費	事業の概要
		財源内訳	
農業特区・農村都市交流課 (農業特区・農村都市交流課)	1 食と花の交流センターの管理運営 (P 1 7 7)	17,833 (一般) 17,833	本市の農産品を市内・外にPRすることにより、農産品のブランド化及び販路拡大につなげるとともに、交流を通じて生産者と消費者との互惠関係を深めることを役割とする施設「食と花の交流センター」の管理運営を行う。
	2 アグリパークの管理運営 (P 1 7 7)	118,084 (一般) 118,084	全国初の公立教育ファームとして、農業や食育体験を通じ、農業や食への関心を深めるとともに、市内農産品を活用した食品加工に係る技術等の指導を行い、6次産業化を推進する施設「アグリパーク」の管理運営を行う。

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 9

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費		事業の概要
		財源内訳		
農村整備課 (農村整備課)	1 田んぼダム利活用促進事業 (P 1 8 3)	4,155 (一般)	4,155	農地や市街地の湛水被害を軽減するため、雨水を一時的に水田に貯留するための経費の一部を支援する。また、高い効果が期待できるモデル地区を選定し、重点的に整備を行うとともに、モデル地区での効果をPRし、農村と都市が協力しながら田んぼダムの取り組み方法を検討する。
	2 多面的機能支払交付金事業 (P 1 8 5) 【拡充】	1,959,907 (特定) 1,472,472 (一般)	487,435	農業の持続的発展とともに、農地の多面的機能を健全に維持し保全するため、地域内の農業者が共同で行う農地・水路等の日常管理や農村環境の向上活動のほか、水路等施設の長寿命化に取り組む活動に対し支援を行う。
	3 農業基盤整備促進事業 (P 1 8 5)	154,940 (特定) 114,016 (一般)	40,924	営農の支障となる生産基盤に対するきめ細やかな整備や老朽化した農業水利施設の修繕・更新などの施設整備や農地の区画拡大を支援する。
	4 用排水路安全施設整備支援事業 (P 1 8 5) 【新規】	4,000 (一般)	4,000	住宅地周辺の農業用排水路への転落事故を未然に防止するため、安全施設等の整備を行う土地改良区に対し、補助する。
	5 田園環境保全事業 (P 1 8 5)	4,300 (一般)	4,300	農村の美しさ、良さを見直して地域づくりを行う美しい農村づくりモデル事業を支援する。また、休耕田を利用したビオトープなどの自然環境や農村景観の保全を行う。

平成27年度主要事業説明書（当初予算）

【農業分野のみ抜粋】

No. 10

（一般会計）

（単位 千円）

課名 (27年度担当課)	事業名 (予算説明書内の該当ページ)	事業費		事業の概要
		財源内訳		
食育・花育 センター (食育・花育 センター)	1 新潟発 わくわく教 育ファーム推進事業 (P183) 【拡充】	41,350 (一般) 41,350		子どもたちや市民に農業や食の体験を支援し、本市が誇る農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化する。 また、幼児向け体験学習プログラムを新たに取り入れ、農業体験学習プログラム（アグリ・スタディ・プログラム）を本格的に実施する。
	2 食育推進事業 (P183) 【拡充】	15,000 (一般) 15,000		にいがた流 食生活の4つの区分に適合させた「えらぶ」「つくる」「たべる」「育てる」力を養うことを目的に、「農業体験」「味覚体験」「調理体験」の3つの「食育・農業体験」をもとに、食育推進事業を拡大する。 また、子どもたちを対象に、新たに五感を使った「味覚の教室」を実施する。 ○「にいがた流 食生活」実践事業 6,303千円 ○食育推進計画推進事業 8,697千円
	3 花育推進事業 (P183)	8,787 (一般) 8,787		「花と緑」を教育、地域活動に取り入れ、子どもの情操教育や世代間交流、地域づくりを推進する。
	4 都市型グリーン・ツーリズム推進事業 (P183)	1,900 (一般) 1,900		本市の農業・農村の魅力を広く知っていただくとともに、農を契機とした交流人口の拡大や農村地域を活性化する。
	5 食と花の交流推進事業 (P183)	12,050 (一般) 12,050		いくとびあ食花各施設と連携しながら、教育ファームにも対応した団体体験プログラムの提供や季節ごとのイベントを実施し、食と花の交流を推進する。
	6 農業サポーターシステム推進事業 (P183) 【拡充】	1,625 (一般) 1,625		農業者と消費者の交流・相互理解を深めるため、市民が農作業の手伝い（サポート）をボランティアで行う農業サポーター制度を推進する。